



小春通り 雪みち親子観察会 & 除雪車乗車体験を開催！



▲▲雪みち親子観察会の様子▲▲



▲▲除雪車乗車体験の様子▲▲

2月6日（土）、青森市長島の廣田神社をスタート地点として、国道4号・7号沿いの融雪歩道や、雪の多い小路、そして今年度社会実験として青森市が設置している青い森公園北側の「融雪マット」など、青森市内の雪道を親子やグループで歩いて観察する『小春通り 雪みち親子観察会』が、青森市で冬の暮らしを豊かに過ごすための活動を行っている団体である「あおもり雪国懇談会」により開催されました。

当日は、時折雪が舞う中、24名の方が参加されました。まず始めに、実際に雪道を歩いてみながら、除雪の状況や、融雪されている箇所とされていない箇所での歩きやすさの違いを参加者の方に感じていただきました。

その後、新町キューブを会場として意見交換会が行われ、参加された方からは「やっぱり融雪されている歩道は歩きやすい」といった意見や、「撒いたら直ぐに雪が溶けて、環境にも優しい、魔法の粉みたいな融雪剤があったらいいのに」などの意見が挙げられていました。



同日は、アスパム「青い海公園」で除雪車乗車体験も行われ、多くのお子さん連れの親子等が参加しました。

乗車体験をした青森市内に住む4歳の女の子（写真左）は「（除雪車）は大きくてかっこよかった、また乗ってみたい!」と話していました。

参加された皆様、寒い中大変お疲れ様でした！